

会 議 名	弦巻中学校改築基本設計中間報告会		
年 月 日	令和5年10月31日(火) 18:30~20:00(住民21名)	場 所	弦巻中学校第一会議室

議題:	1. 改築基本設計説明 計画の経緯、事業計画、平面・立面計画、仮設校舎配置、日影検討図について 2. 質疑応答
-----	---

議題	議事内容(要旨)	
改築基本設計説明	(区) (設計) (設計) (区) (設計) (設計)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画の経緯、事業計画(今後のスケジュール)を説明 ・ 配置、平面計画について、基本構想からの変更点を説明 ・ 立面、断面計画について、基本設計での検討内容を説明 ・ 仮設校舎計画を説明 ・ 仮設校舎は南側配置とし、プール棟と渡り廊下で接続する計画である。 ・ 仮囲いはR6年10月頃に設置する予定である。また、工事車両は東側のゲートより出入する予定である。仮設校舎の工事開始前には住民説明会を開催する。 ・ 仮設校舎の使用期間は令和7年2学期~令和9年1学期の約2年間を予定しており、その期間の校庭面積は現在の半分弱程度となる。 ・ 日影図を説明。 ・ 改築後の校舎は現在の校舎から3m程度低くなるため、日影が広がる範囲は少なくなっている。 ・ イメージパースを説明
質疑応答	(住民) (区) (住民) (区) (住民) (区) (住民) (設計) (住民) (設計) (住民) (区) (住民) (区) (区)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 南側に校舎を建てない理由は。北側隣地への日影の影響が懸念される。 ・ 基本構想検討委員会の中で校舎の南側配置案も検討したが、体育館棟2階へのアクセスの悪さや、北側隣地への騒音・粉じんの影響が懸念されるため、北側配置を採用した。また、現況から配置計画を大幅に変更することにより、周辺住民の生活環境が大幅に変わることに配慮した。 ・ コストや工期への影響等、より合理的な理由をご提示いただきたい。 ・ 検討委員会の中では、総合的に配置計画を決定している。 ・ 粉じんについては芝生などを採用することで対策できるのではないか。 ・ 区として校庭整備の基本的な考え方をすでにとりまとめており、90校あるうち、弦巻中だけ芝生を導入することは難しい。 ・ ハト小屋とは何か。 ・ 屋上に設置する配管スペースである。 ・ 屋上に生徒が出入することはあるか。 ・ 生徒の出入は想定していない。 ・ 歩道状空地とは何か。 ・ 学校敷地内に設ける道路と一体の歩行空間(歩道)である。フェンスは歩道状空地の内側に設置する計画である。 ・ 解体工事期間をご教示いただきたい。ボーリングを始める期間はいつ頃になるか。工事に伴う振動が気になる。 ・ 解体工事は令和7年2学期頃から令和8年4月頃までを予定している。ボーリング工事(杭工事)は改築工事で行い、令和8年7~8月頃を予定している。 ・ ボーリング工事(杭工事)は先に穴を開けたところに杭を落とし込むような形で行うため、振動はそこまで生じない。ボーリング工事(杭工事)と比較すると解体工事の方が振動は大きい。

議題	議事内容（要旨）
(住民)	・ 工事により家にひびが入った場合の補償はどうか。現状維持ができるよう対応いただきたい。
(区)	・ 第三者による調査を行い、工事に起因する内容であれば工事を請け負う施工者が補償する形となる。どのような対応となるか、具体的な内容については施工者と協議のうえ決定する。
(住民)	改築後の建物が1層減ったにもかかわらず、既存校舎から3mしか低くならない理由は何か。
(設計)	・ 今の校舎が竣工した当時は校舎内に空調機器などが設置されていなかったこともあり、天井内の配管スペースが現在の建物より少なく、1層あたりの高さが現在より低かった。現在は建物高さが上がる傾向にあり、3m程度低くなる結果となった。
(住民)	・ 屋上に樹木を植えることは想定しているか。
(設計)	・ 地被類等の計画を考えており、中高木は植えない想定である。
(住民)	・ 北門を使用するのは職員来客のみか。日常生活の中で使用頻度が多い道である。部活動で生徒が使用したり、休日の地域開放の際に門の前に人がたまることがあるため、管理をしっかりとっていただきたい。
(住民)	・ 北門の位置が基本構想段階から位置が変わっているのはなぜか。現計画における北門付近の道路はデイスサービス用の車が停車することもあり、住民利用の多い場所である。移動を検討いただけないか。
(区)	・ 検討する。
(設計)	・ 門の位置が移動した理由は、車椅子利用者用の駐車場から職員・来客用出入口まで法規で定められたバリアフリー用の経路を確保するためである。
(住民)	・ 家屋調査の範囲をご教示いただきたい。
(区)	・ 家屋調査は今回住民説明会のお知らせを配布した学校の敷地境界から30mの範囲を想定している。対象外の範囲であっても家屋調査の希望があれば個別に対応していく。
(住民)	・ 今後工事に関する説明会は開催される予定か。
(区)	・ 仮設校舎工事、解体工事、改築工事の計3回、説明会を予定している。
(住民)	・ 工事内容は住民の生活環境に大きく影響することなので、説明会の際に詳しく説明いただきたい。また、前回の説明会で粉じん対策について検討するとあったが、具体的な対策は検討しているのか。
(区)	・ スプリンクラーを稼働させ、かつ粒子が大きく現在よりも飛散しにくい砂の導入を検討している。また防球ネットの下部2m程度に防砂ネットを設置する。
(住民)	・ 仮設工事の説明会から着工までの期間はどの程度か。
(区)	・ 着工前1カ月以上前に開催する。令和6年9月頃の予定である。
(住民)	・ 工事発注前に必ず説明会を開催することを約束いただきたい。また、どのように生活環境が変わるのかきちんとご説明いただきたい。説明の際には工事車両の通行台数等、具体的な数値をもって説明をいただきたい。スケジュールについては詳細を分かりやすくご説明いただきたい。
(区)	・ 工事車両の台数は施工者が決定した後に算出するため、次回令和6年6月に予定している基本設計報告会では、他の物件を参考に算出した台数をご提示させていただく予定である。
(住民)	・ 説明会で挙げた住民の意見を設計に反映できるよう、説明会から着工まで十分な期間を確保いただきたい。
(住民)	・ 過去に桜の木に害虫が多かったことがあるため、緑地帯の樹木は害虫が少ない樹種を選定いただきたい。
(区)	・ ご意見を参考にしながら樹木を選定していく。また、樹木診断を行った結果、桜の木は残置が難しく伐採になると思われる。伐採する樹木については解体工事説明会の際にご説明する。
(住民)	・ 基本構想より教室の広さが狭くなっているのではないか。

議題	議事内容(要旨)
	<p>(設計) ・現在の教室の広さが 63 m²であるため、改築後は 72 m²に増える。また、要求面積は満たしている。基本構想の際には、教室に隣接してインナーバルコニーを計画していたが、基本設計にて取り止めとなったため、形状や面積が変わっている。</p> <p>(住民) (区) ・工事発注はいつ頃か。 ・直近の発注は仮設校舎の工事契約であり、令和 6 年の春頃を予定している。仮設校舎は他の工事と異なって設計を含めて契約し、契約後に工事の詳細を検討していくため、発注時期が早い。解体工事は令和 7 年春頃、改築工事は令和 7 年夏頃を予定している。なお、解体工事と改築工事はまとめて発注することも検討している。</p> <p>(住民) (区) ・工事前の家屋調査は発注を受けた施工者が行うのか。 ・そのとおりである。</p> <p>(住民) (区) ・建物のひび割れ等が生じた場合の問い合わせ先はどこになるか。 ・世田谷区施設営繕第二課の担当にお問い合わせいただきたい。</p> <p>(住民) (区) ・具体的なスケジュールや進捗が把握できていない。情報の公開にはどのような手段が取られているのか。 ・改築だよりに記載の URL 先に公開している。</p> <p>(住民) (区) ・前回の説明会から情報のお知らせがなく不安だった。議事録や今後の検討状況やスケジュールなどを現況より更新頻度を上げて共有いただきたい。 ・HP を活用しながら、情報公開していく。</p>
	<p>・以上</p>